

「MARK IS 福岡ももち」2025年度業績報告
売上高／219億円、来館者数／1,170万人
売上高・来館者ともに過去最高を更新

三菱地所プロパティマネジメント株式会社（本社：東京都千代田区）が運営する大型商業施設「MARK IS 福岡ももち」（所在地：福岡市中央区）は、2025年度（2025年4月から2026年3月まで）の年間売上高と来館者数がいずれも過去最高を更新したことをお知らせいたします。コロナ禍を経た2023年度以降、3年連続で売上高、来館者数ともに前年度を上回りました。

2025年度の売上高は約219億円、来館者数は約1,170万人となりました。特に売上高は、12ヶ月を通じてすべての月で前年度を上回り、12月・1月を除いて各月の売上高はいずれも過去最高を記録いたしました（※1）。

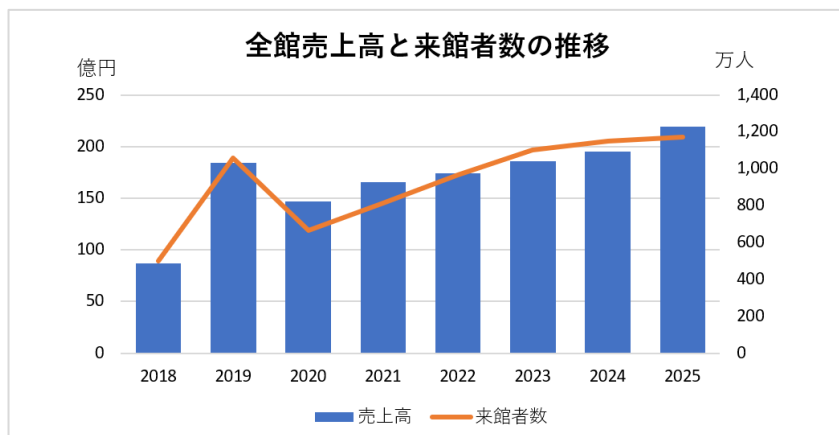
マークイズ福岡ももちでは、福岡都市圏の大型商業施設を取り巻く環境変化に対応すべく、コロナ禍を経た2023年度より、「地域における真のお役立ちSC」を目指した施設運営を行ってまいりました。天神・博多地区を筆頭に積極的な都市開発が進む商圈において、増え続ける都市圏人口のお客様に使い勝手のよい親しみある施設として今後も発展してまいります。

※1）12月・1月は、開業直後の2018年12月と2019年1月が過去最高の売上月



■ 2025年度業績 （ ）内は前年比

	2025年度 2025年4月～2026年3月	2024年度 2024年4月～2025年3月	2023年度 2023年4月～2024年3月
売上高	219億円（12.2%増）	195億円（5.0%増）	186億円（6.8%増）
来館者	1,170万人（1.9%増）	1,149万人（4.4%増）	1,101万人（14.0%増）



■ 2025年度の概要

1. 2024年秋リニューアルの成功

2024年秋に、開業来最大のリニューアルを実施。全17店舗（合計延床面積約2,800㎡）が1年間営業できたことによって大きく売上が伸びました。特に、衣料品店舗の売上は前年比117.8%を達成。

2. 飲食店舗の売上が伸び

リニューアルや新店オープンによって、売上が前年比108.9%を達成しました。フードコートだけでなく、若年層に強いファーストフードや、幅広い年代層がお一人でもファミリーでも利用しやすい定食スタイルの新店オープンによって、新規顧客の獲得にも成功。



2025年6月オープン。3階「博多めんたいやまや食堂」では、九州の味覚を定食で楽しめ、炊きたてご飯、明太子、からし高菜がおかわり自由。



2025年8月オープン。2階「おぼんdeごはん」はお子様連れのママやシニア層にも人気。パラソクがとれた定食は五穀ひじきごはんと白ごはんの2種類からご飯を選んでおかわり自由。

3. 地域のお客様が参加しやすいイベントを年間90日以上、約250回開催

◎子育てを行うママ&パパ同士のつながりを目的とする「マナビバ・マークイズ」、日常生活のなかで地域の防災情報に触れ防災意識を高める「ボウサイ・マークイズ」など、普段から施設をご利用いただく地域のお客様を想定したワークショップなどを毎月開催しました。開催曜日を固定し、継続的に開催することで、ファンづくりにも貢献していると考えています。

◎ゴールデンウィーク、夏休み、正月などの大型連休に、地域密着型のイベントを連日開催しました。ゴールデンウィークは7日間、夏休みは24日間、お正月は元旦から3日間、地元のお店や学校、団体などと連携した親子で参加していただけるワークショップなどのイベントを開催しました。

家族で過ごせる近場のお出かけスポットとして、毎回大変好評となりました。



4. 地域のお客様需要を想定した、発行総額1.2億円分のプレミアム付電子商品券販売

2025年10月に、1万円円で12,000円分のお買い物ができる施設専用のプレミアム付電子商品券の販売を行いました。発行総額は過去最高の1.2億円分、さらにマークイズ福岡ももちのみで使えるプレミアム付電子商品券の販売は初めてということで、スマホ申込みや決済に慣れていないお客様を想定した対面ブースやコールセンター対応も行ったところ、販売開始から1週間で完売し、年末年始の消費を堅調に支えました。

<参考> イベント実施日の来館者数

- 平日、休日ともに前年比115%
- GW/前年比約104%（売上 前年比約116%）
- 夏休み/前年比約114%（売上 前年比約126%）

◎ 2026年度の見通し、計画等

2025年度に大きく見直しを行い、地域のお客様との接点づくりに功を奏した販促施策の成功要因をさらに進化させます。また、天神・博多を中心とする市街地の発展とともに、地域のお客様のニーズや日常の利便性に応える新しいテナント誘致にもチャレンジしてまいります。

地域のお客様の多様なニーズに一層応えていく販促施策を通じて、今年度も売上高・来館者数ともに更なる増加をめざします。

<方針>

1. 足元商圈、地域のお客様の集客および来館頻度のさらなる強化。
2. お客様の好評を得ている地域連携型イベントをさらに進化。毎月2回のワークショップや大型連休時のイベントを定着させ、地域のお客様に寄りそい、生活に役立つ体験を提供。
3. 開設済みのInstagramに加えて、マークイズ福岡ももちのイロイロを届ける「モモイロ」をスタート。体験と共感をキーワードに、館内の最新情報やイベント情報のSNS発信を強化。



昨年度に開始した地域連携イベント「マナビバ・マークイズ」「ボウサイ・マークイズ」を統合し、「マークイズプラス」としてバージョンアップ。地域のお客様との接点づくりの場として、今年度も毎月開催します。



Instagramの新アカウント「モモイロ」を開設し、共感と体験価値の提供を行います。

■ 施設概要

開業日：2018年11月21日

所在地：福岡県福岡市中央区地行浜2-2-1

運営：三菱地所プロパティマネジメント株式会社

面積：約130,000㎡（約40,000坪）

駐車場：約1,300台

施設内容：4階 / 物販・飲食・サービス・エンタメ / 160店舗（2026年3月31日現在）

アクセス：西鉄バス「PayPayドーム」または「九州医療センター」より徒歩すぐ

ホームページ：<https://www.mec-markis.jp/fukuoka-momochi/>